

映像市会場
まほろばホール

メイン会場 五日市会館

第33回 あきる野映画祭

テーマ「みんな、この指と一まれ!」

7月22日(土)

7月28日(金)

7月29日(土)

7月30日(日)

13:30~18:00

あきる野映画祭 映像市'17

西多摩地域ゆかりの作品の
上映&トーク
(DVD・Blu-ray上映)

「烟えもん通信
THE MOVIE 2016 完結編
花と野菜のボレロ」
監督:ほおりゅう♡りき

「南沢のあじさい山」
監督:村井正己

「高尾の舞」
監督:村井正己

「桜サクラさくら」
監督:村井正己

「森の小さな映画館」
監督:小野光洋

「犬も喰わねえ」
監督:美濃輪泰史

「THE ANCESTOR」
監督:小原正至

「傷」
監督:遠藤厚子

【ゲストコメンテーター】
市倉久央
(放送作家&脚本家&
映画プロデューサー)
三留まゆみ
(映画イラストレーター)

12:30~12:45
オープニングセレモニー

12:45~14:54
この世界の片隅に
(アニメーション)
2016年/日本
監督:片淵須直
声の出演:のん
細谷佳正
稲葉菜月
尾身美詞
(DCP上映)

15:35~17:04
**《無声映画》
忠魂義烈 実録忠臣蔵**
1928年/日本
監督:マキノ省三
出演:伊井蓉峰
諸口十九
勝見庸太郎
嵐長三郎
片岡千恵蔵
マキノ正博
弁士☆澤登翠
(DVD上映)

17:30~19:01
波のした、土のうえ
(ドキュメンタリー)
2014年/日本
制作:小森はるか
瀬尾夏美
(Blu-ray上映)

19:25~21:14
**シング・ストリート
未来へのうた**
2015年/愛・英・米合作
監督:ジョン・カーニー
出演:フェルティア・ウォルシュビロ
ルーシー・ポイントン
ジャック・レイナー
エイダン・ギレン
マリア・ドイル・ケネティ
(DCP上映)

12:00~13:36
夜は短し歩けよ乙女
(アニメーション)
2017年/日本
監督:湯浅政明
声の出演:星野源
花澤香菜
神谷浩史
秋山竜次
中井和哉
(DCP上映)

14:06~15:39
函館珈琲
2016年/日本
監督:西尾孔志
出演:黄川田将也
片岡礼子
Azumi
中島トニー
あがた森魚
夏樹陽子
(DCP上映)

16:20~18:06
運が良けりゃ
1966年/日本
監督:山田洋次
出演:ハナ肇
倍賞千恵子
犬塚弘
武智豊子
渥美清
(フィルム上映)

18:35~20:42
ニュー・シネマ・パラダイス
1988年/伊・仏合作
監督:ジュゼッペ・トルナトーレ
出演:フィリップ・ノワレ
ジャック・ベラン
サルバトーレ・カシオ
マルコ・レオナルディ
(フィルム上映)

10:00~11:37
**映画ちびまる子ちゃん
イタリアから来た少年**
(アニメーション)
2015年/日本
監督:高木淳
声の出演:TARAKO
中川大志
劇団ひとり
パパイヤ鈴木
渡辺直美
ローラ
(DCP上映)

13:00~15:38
**《斎藤耕一賞受賞》
湯を沸かすほどの熱い愛**
2016年/日本
監督:中野量太
出演:宮沢りえ
杉咲花
オダギリジョー
松坂桃李
伊東蒼
篠原ゆき子
駿河太郎
(DCP上映)

16:00~17:17
チ子を撮りに
2012年/日本
監督:中野量太
出演:柳英里紗
松原菜野花
渡辺真起子
滝藤賢一
(DCP上映)

17:40~19:19
人生フルーツ
(ドキュメンタリー)
2015年/日本
監督:伏原健之
ナレーション:樹木希林
(DCP上映)

映像市'17 (入場無料)

○日時 7月22日(土) 午後1時30分
○場所 五日市地域交流センター3階まほろばホール
○内容 西多摩地区にゆかりのある方が関わった作品と西多摩地区の映像が含まれた作品を上映します。

メインスクリーン (有料)

○期間 7月28日(金)~30日(日)
○場所 五日市会館 (昨年と同じ会場です)
○内容 ゲストによる舞台あいさつがあります。また、澤登翠さん(活動弁士)による活弁付無声映画の上映や山田洋次監督の「運が良けりゃ」にちなんだ落語公演など各上映作品に関連したイベントを予定しています。詳しくは、あきる野映画祭公式ホームページなどで随時お知らせします。あきる野映画祭公式ホームページ (<http://www.43.tok2.com/home/akirunofilmfestival/>)

○お願いと注意事項
・満席の場合、入場制限することがあります。
・各回、終映20分前からの入場はできません。
・やむを得ず上映時間などを変更することがあります。

映像市観客選考委員を募集します

映像市で上映作品全てを鑑賞し、気に入った作品1本を選ぶ観客選考委員を募集します。

○申込み方法 7月21日(金)までに電話で申し込んでください。
※観客選考委員には、メインスクリーンの全日通し券をお渡しします。
○申込み・問合せ 観光まちづくり推進課観光振興係 ☎ 595-1135

【入場料金】

○1日通し券 (出入り自由)

	前売り	当日	身障者手帳、愛の手帳などをお持ちの方とその同伴者1人(当日のみ)
一般	1200円	1500円	800円
シニア(60歳以上)	1000円	1300円	
学生	800円	1000円	500円
小学生	500円	600円	300円

○全日通し券 (出入り自由)

前売りのみ	2500円 (映画祭オフィシャルパンフレット付き)
-------	---------------------------

※各日最終上映回のみ鑑賞の方は、当日でも前売料金で入場できます(最終上映開始30分前から販売します)。
※前売り券の販売は7月27日(木)までです。
※前売り券の販売場所は、あきる野映画祭公式ホームページに掲載しています。

※上映時間は24時間表記です。
※フィルム上映は35mmプリントで上映します。

**年金の請求手続きは
お済みですか?**

8月1日から、老齢基礎年金を受け取るために必要な期間(受給資格期間)が25年から10年に短縮されます。受給対象の方には、7月上旬までの間に日本年金機構から黄色の封筒が送られます。まだ請求をされていない方は、ねんきんダイヤルで予約の上、年金事務所の手続きをしてください。

▽問合せ
●ねんきんダイヤル ☎057
0・05・1165
●青梅年金事務所 ☎0428
30・3410

**国民年金保険料には免除・
納付猶予の制度があります**

経済的な理由により保険料を納付することが困難な場合は、申請することで保険料の納付が免除か猶予される制度があります。

▽保険料免除制度 本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定額以下の場合(表)は、申請し承認されると保険料が免除されます。

▽保険料納付猶予制度 50歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得が全額免除の基準以下の場合、申請し承認されると保険料の納付を先に延ばすことができます。

※承認は、日本年金機構が前年所得を基に行います。
※免除や先送りした期間の保険料は、10年以内であれば、申出によりさかのぼって納めること(追納)ができます。
※退職(失業)された方は「特例免除制度」が利用できます。
▽持ち物 年金手帳、はんこ
●退職(失業)による申請の方は雇用保険被保険者離職票か雇用保険受給資格者証、公務員の方は退職辞令(いずれもコピー可)

▽申請・問合せ
●青梅年金事務所 ☎0428
30・3410
●保険年金課年金係



**国民年金受給権者所得状況届の
提出をお忘れなく**

20歳前のけがや病気が原因で障害基礎年金を受けている方には、日本年金機構から「国民年金受給権者所得状況届」が送付されます。また、障がい程度を確認する必要がある方には、「障害状態確認届(診断書)」が送付されますので、医師の診断を受けてください。

※平成29年1月2日以降、あきる野市に転入した方は、1月1日現在に住民登録のあった市区町村の所得証明書(平成29年度分)を添付してください。

▽提出方法など 7月31日(月)まで(必着)までに届出書に必要事項を記入の上、返信用封筒で郵送するか直接窓口(平日のみ)にお持ちください。
※所得状況届や障害状態確認届などの提出が遅れると年金の支給が一時止まる場合があります。

▽提出先
●保険年金課年金係
●五日市出張所市民総合窓口係

▽問合せ
●青梅年金事務所 ☎0428
30・3410
●保険年金課年金係

表 免除対象となる所得の目安(平成29年度)

免除区分	全額免除	一部納付		
		1/4納付 (3/4免除)	半額納付 (半額免除)	3/4納付 (1/4免除)
世帯構成				
4人世帯 (夫婦、子ども2人)	162万円以下	192万円以下	232万円以下	272万円以下
2人世帯(夫婦のみ)	92万円以下	116万円以下	156万円以下	196万円以下
単身世帯	57万円以下	78万円以下	118万円以下	158万円以下